

LINK Smart

もたず、つながる時代へ

株式会社 サイバーリンクス  
2023年12月期 第1四半期決算説明資料  
(2023年1月1日~3月31日)

2023年5月15日

# INDEX

---

1. エグゼクティブサマリ
  2. 長期トレンド
  3. 2023年12月期 第1四半期連結決算と通期見通し
  4. 流通クラウド事業のトレンド
  5. サイバーリンクスについて
- 

当社は、2023年5月15日に「2023年12月期業績予想の修正に関するお知らせ」を開示いたしました。  
当資料の2023年12月期計画値は、修正後の数値であります。  
修正の内容はp13をご参照ください。

# 1.エグゼクティブサマリ

## 売上

4セグメントすべて増収！  
流通は着実な成長。官公庁・モバイルも昨年のM&Aが貢献

## 経常利益

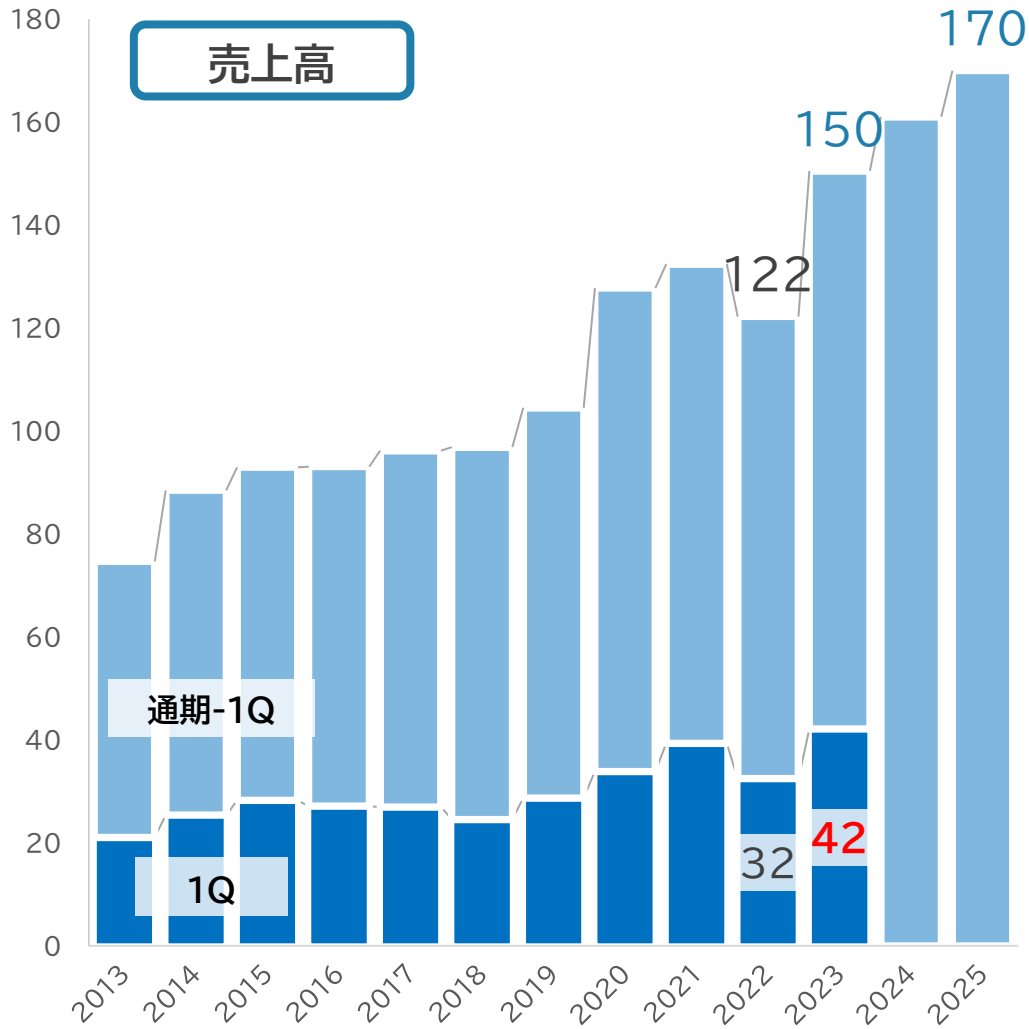
流通増益。  
官公庁はのれん償却負担、モバイルは事業環境変化により前期比減益

(金額単位:億円)	2023年12月期 1Q実績	2022年12月期 1Q実績	対前年同期増減		2023年12月期 2Q計画	進捗率
			金額	%		%
売上高	42	32	+9	29.8	77	54.3
定常収入	18	16	+2	12.4	37	50.7
経常利益	3.5	4.0	▲0.4	▲10.6	5.0	71.0
売上高経常利益率	8.5%	12.3%	▲3.8pt	—	6.5%	—

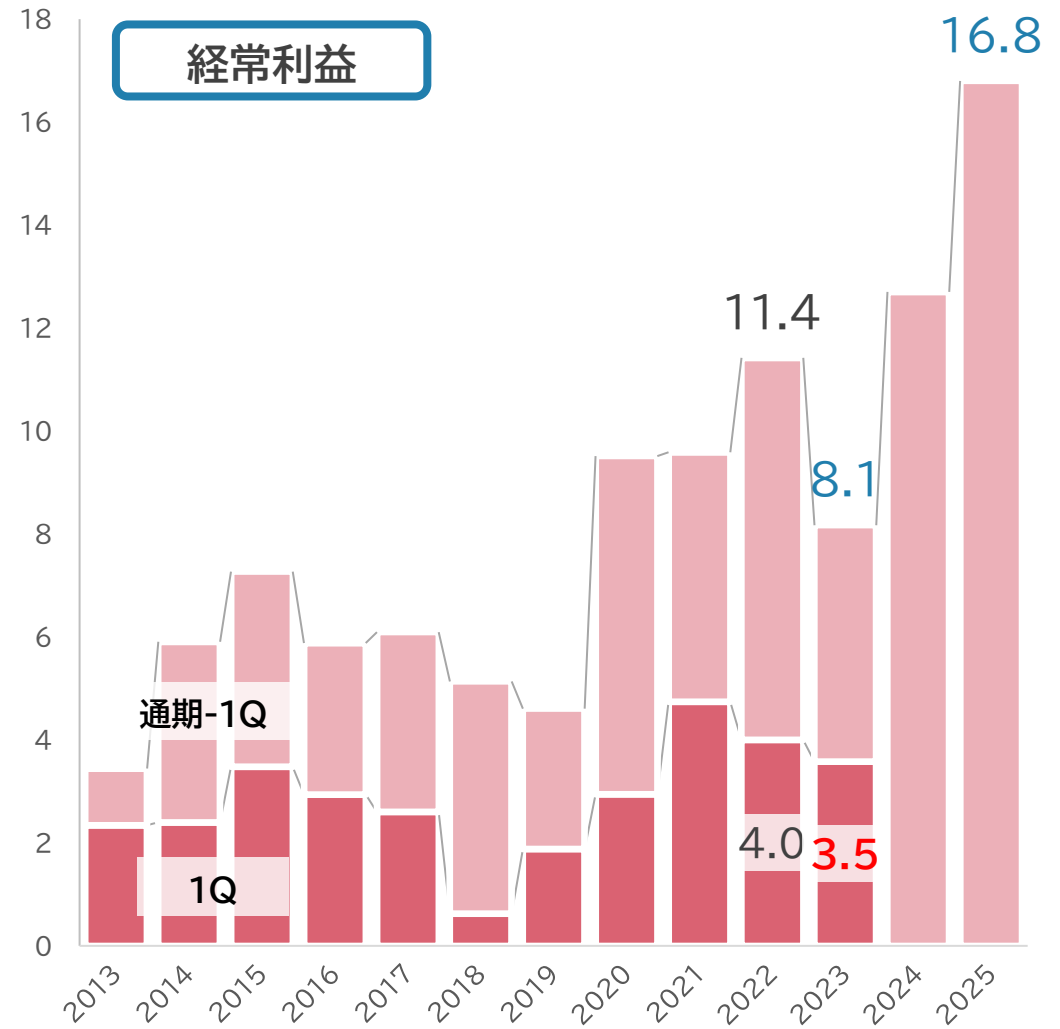
## 2.長期トレンド

## 2. 長期トレンド 売上高・経常利益推移

(単位:億円)



(単位:億円)

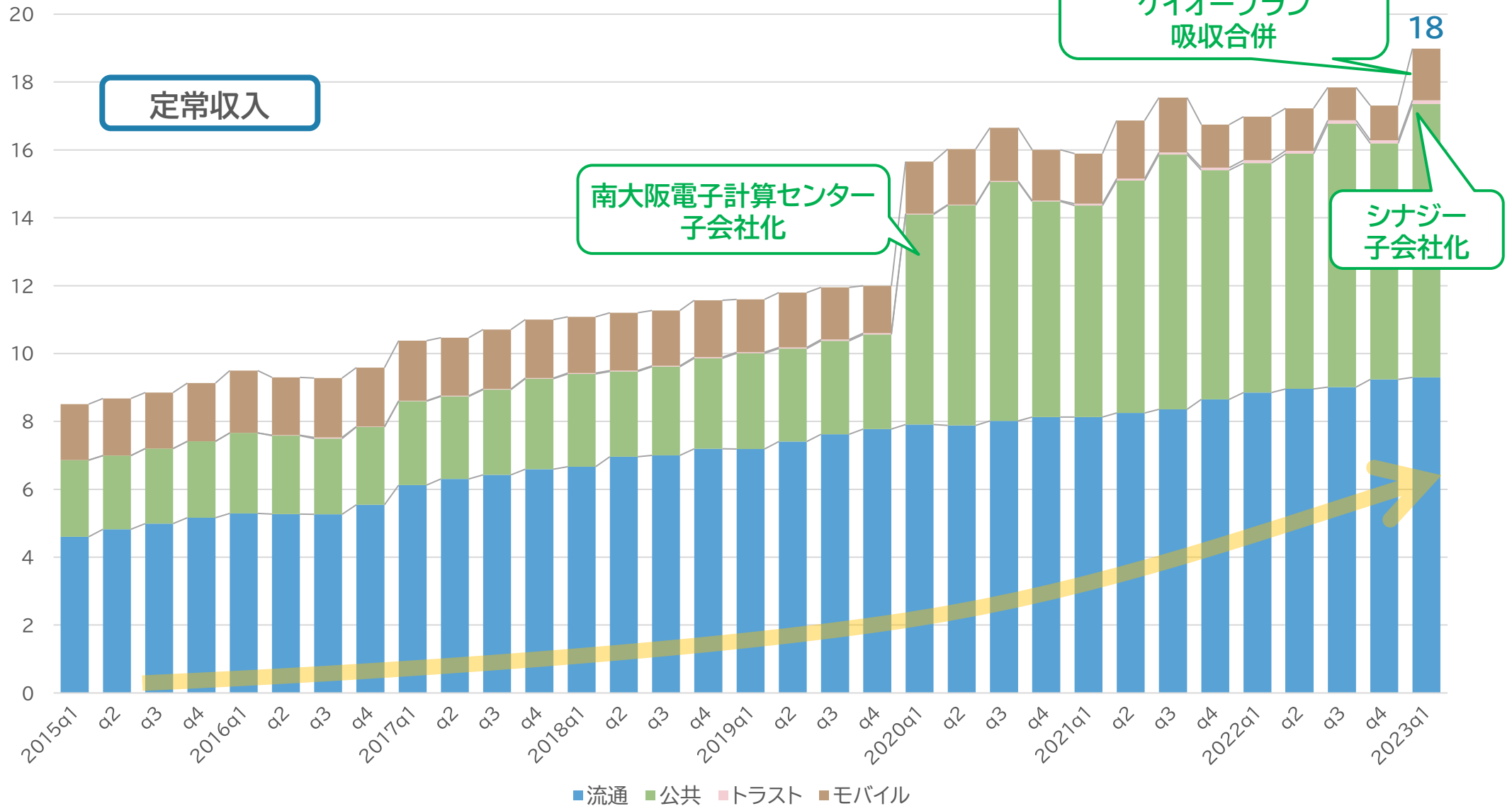


※積上グラフの下段は第1四半期、上段は通期業績から第1四半期を減算した値です。  
 ※2023年通期及び、2024年以降は計画値です。

## 2. 長期トレンド 定常(ストック)収入推移

### 流通クラウド事業を中心に継続的に伸長

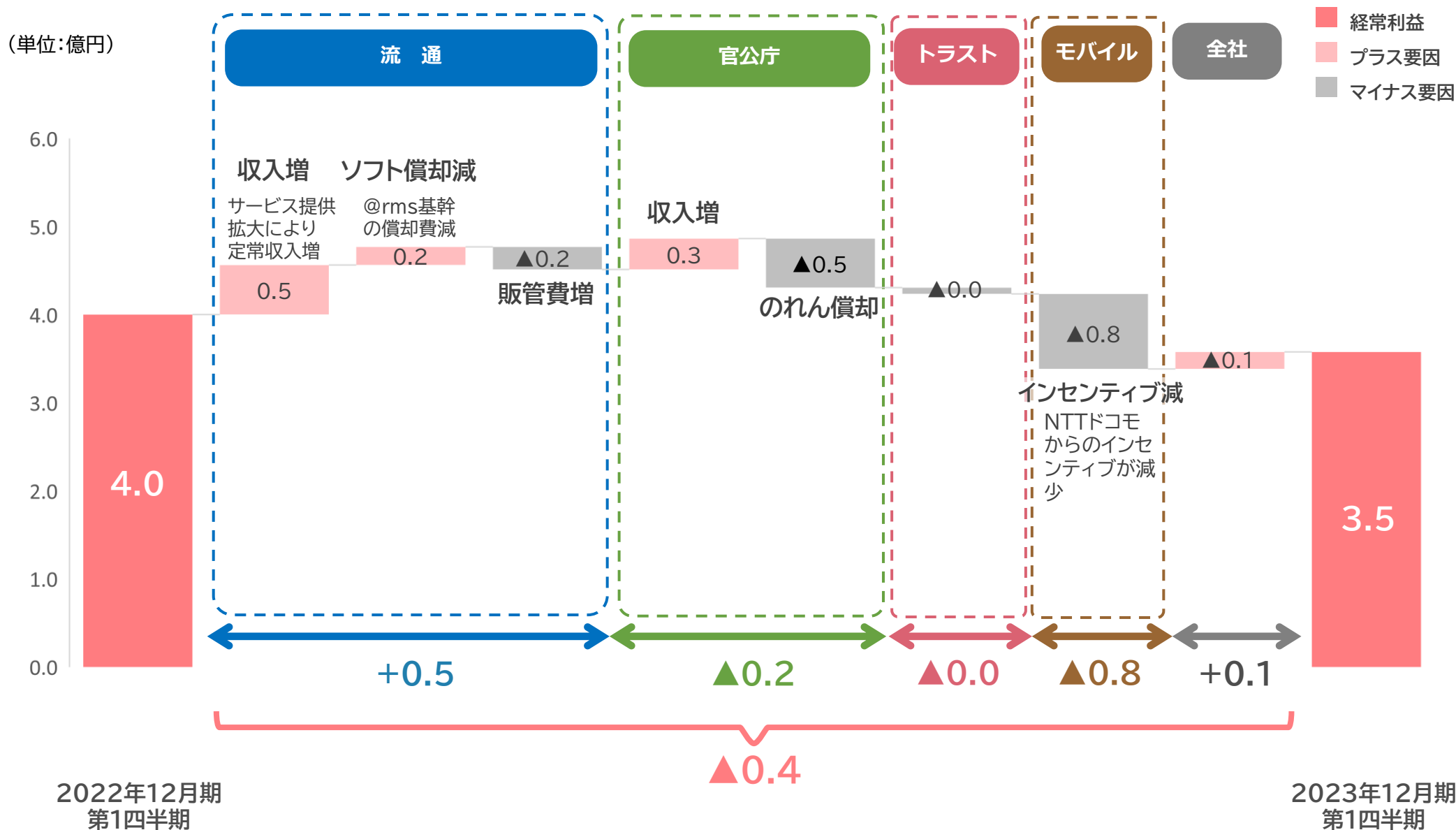
(単位:億円)



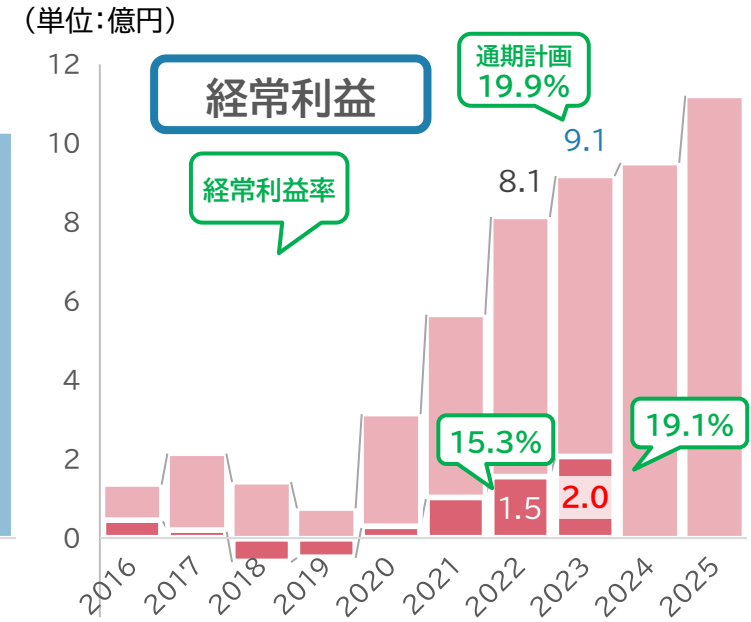
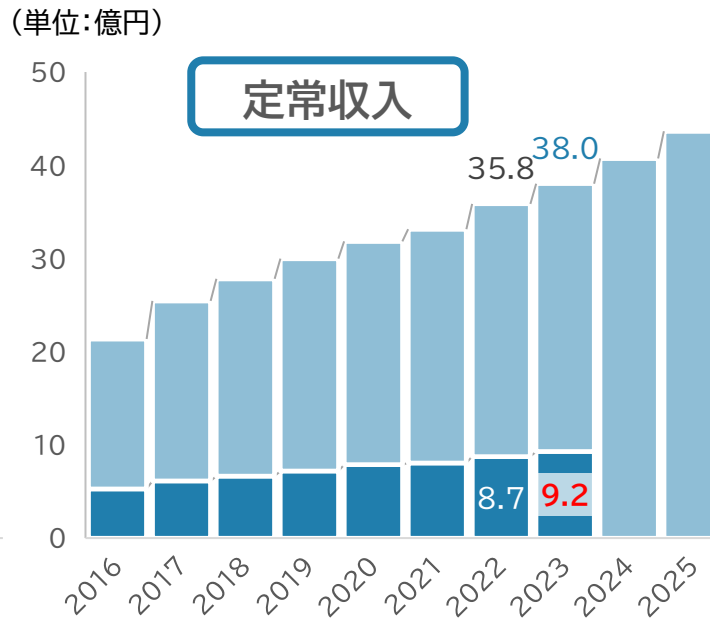
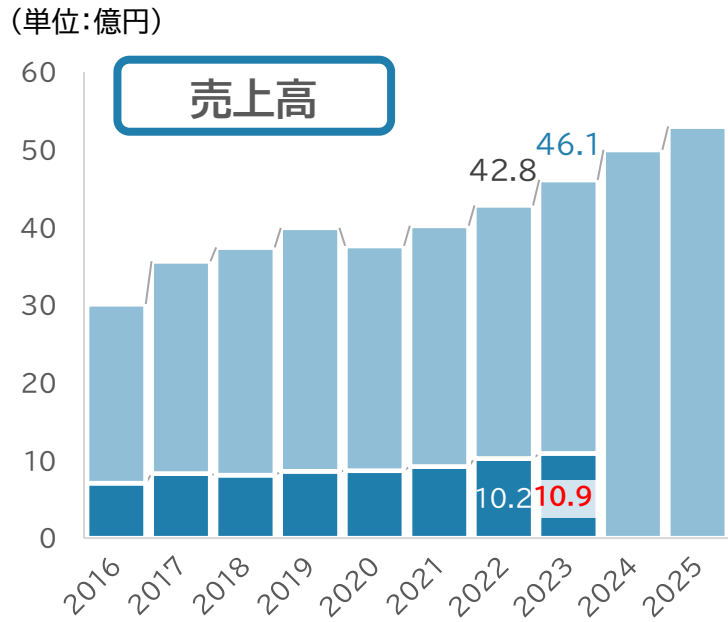
### **3. 2023年12月期 第1四半期連結決算と通期見通し**



## 流通は収入増により堅調に推移も、官公庁・モバイルは減益



### 3. 2023年12月期 第1四半期連結決算と通期見通し 流通クラウド事業



※2023年通期及び、2024年以降は計画値です。

#### 2023年第1四半期累計実績

#### 定常収入の着実な増加で増収、増益

- ◆小売向けEDIサービス「BXNOAH」等のシェアクラウドサービス提供拡大で定常収入増加
- ◆「@rms基幹」の初期開発に係る償却が概ね終了したこと等でソフトウェア償却費が減少

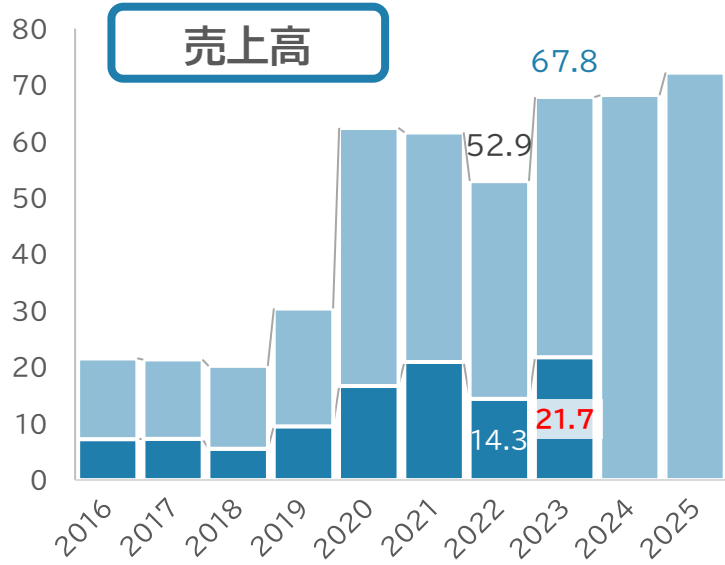
#### 2023年通期見通し

#### 経常利益率19.9%を目指す！ 今後の成長に向けた取組も推進

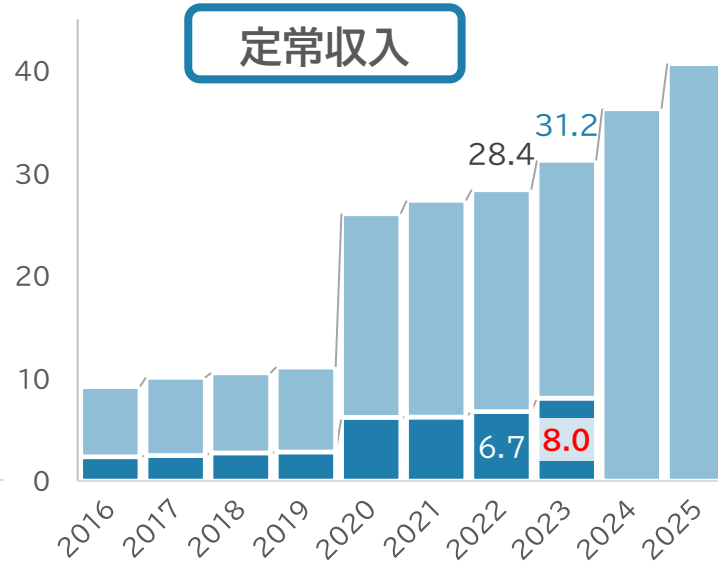
- ◆流通業界における商談のDXを実現する「C2Platform」商談支援サービスの大手食品小売業への稼働に向け取組(2023年度稼働)
- ◆「@rms基幹」の高速化等ブラッシュアップで中大に向けた展開を加速

### 3. 2023年12月期 第1四半期連結決算と通期見通し 官公庁クラウド事業

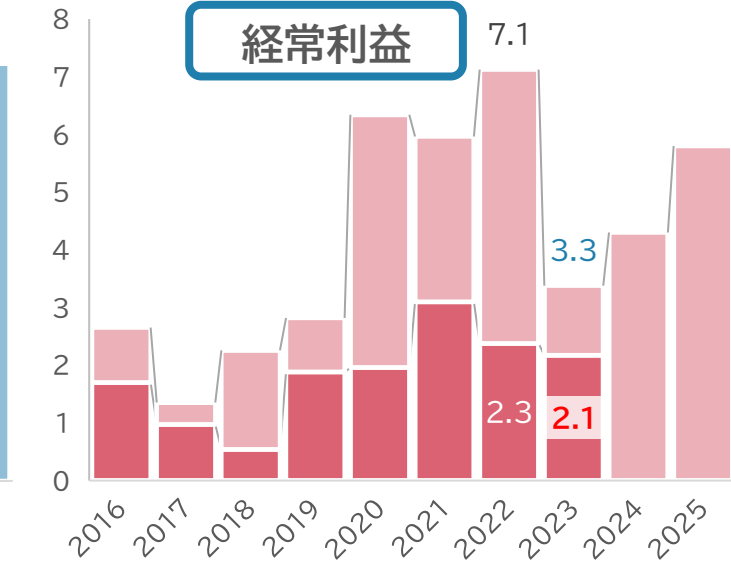
(単位:億円)



(単位:億円)



(単位:億円)



※2023年通期及び、2024年以降は計画値です。

#### 2023年第1四半期累計実績

シナジー業績の連結開始で大幅増収のれん償却負担重く減益

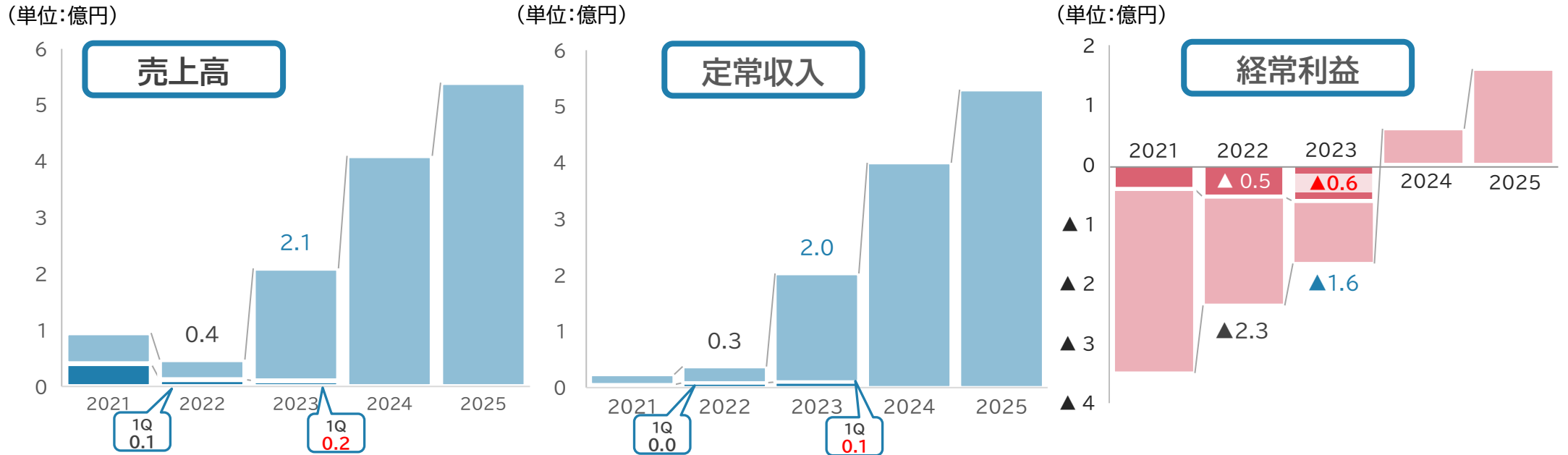
- ◆シナジー業績連結開始
  - 大幅な売上高の増加に貢献
  - 利益面はのれん償却負担(0.5億円)により減益
- ◆大型の防災関連案件やネットワーク工事案件を受注

#### 2023年通期見通し

前年比28.1%の増収を目指すのれん償却負担により減益計画

- ◆自治体DXに貢献するサービス提供を拡大  
文書管理システム「ActiveCity」  
「Open LINK for LIFE みんなの窓口」

### 3. 2023年12月期 第1四半期連結決算と通期見通し トラスト事業



※2023年通期及び、2024年以降は計画値です。

#### 2023年第1四半期累計実績

#### サービス提供拡大に向け、営業・開発に注力

- ◆ デジタル証明書発行サービス「CloudCerts」の大型案件稼働に向け準備

#### 2023年通期見通し

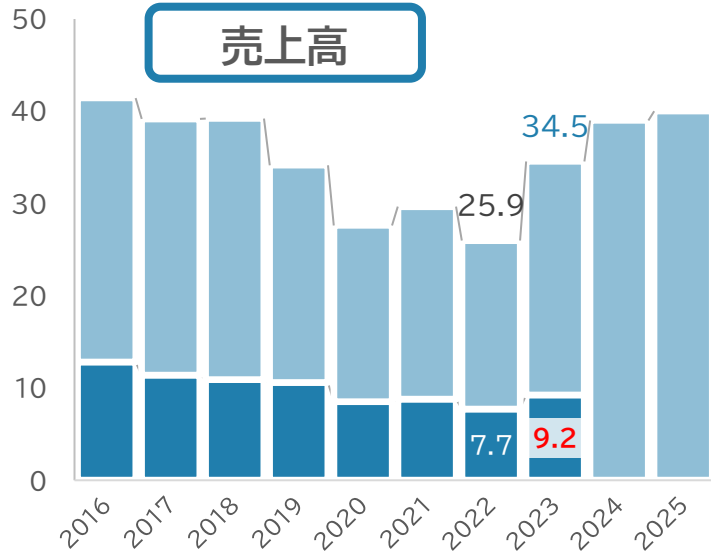
#### CloudCerts大型案件稼働開始！

- ◆ TOEIC® Program公開テスト 公式認定証 2023年5月(4月実施分)より発行スタート！

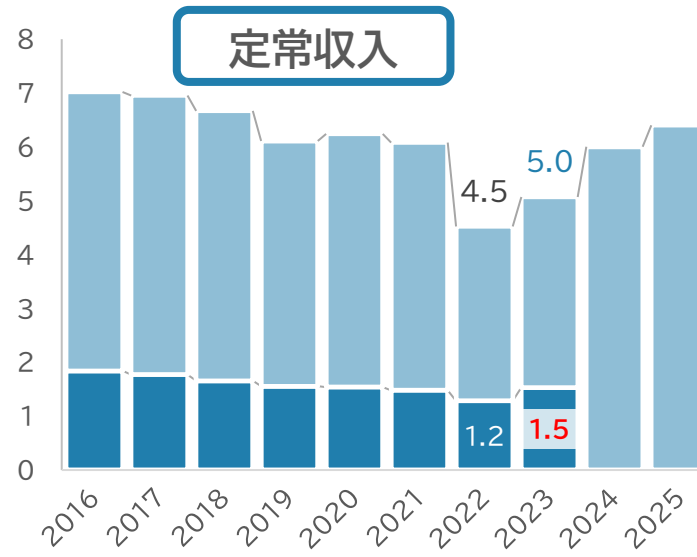
#### 電子契約サービス開発も推進

- ◆ 不動産向けマイナトラスト電子契約サービス 今年度リリースに向け開発注力

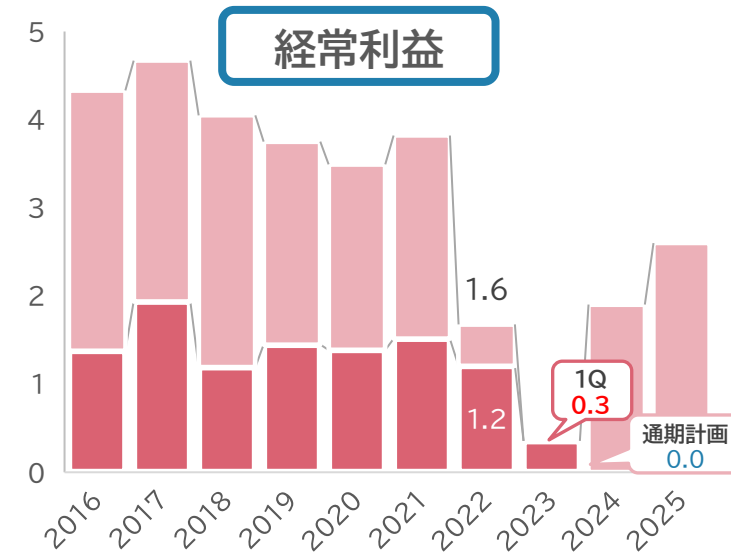
(単位:億円)



(単位:億円)



(単位:億円)



※2023年通期及び、2024年以降は計画値です。

## 2023年第1四半期累計実績

### M&Aにより増収 事業環境の変化により減益

- ◆2022年12月実施のM&A(2社)により増収
- ◆インセンティブ減少やのれん償却負担により減益
- ◆法人営業の体制強化を実施

## 2023年通期見通し

### 厳しい環境継続により減益計画

- ◆インセンティブ減少など厳しい環境が継続  
出張販売や店舗の効率運営により、  
売上確保・利益改善に努める
- ◆法人向け営業を強化し、  
DXソリューションの提供等、新たな収入獲得を目指す

### 3. 2023年12月期 第1四半期連結決算と通期見通し 業績予想修正について

2023年5月15日付で、2023年12月期第2四半期(累計)及び通期業績予想修正を公表しました。

(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する 四半期/当期純利益	1株当たり 四半期/当期純利益
修正前(2023年2月14日公表)					
2023年12月期 第2四半期(累計)	8,067	560	559	343	30.88
2023年12月期 通期	15,618	979	974	587	52.86
修正後(2023年5月15日公表)					
2023年12月期 第2四半期(累計)	7,763	505	504	105	9.43
2023年12月期 通期	15,065	822	817	279	25.07
増減					
2023年12月期 第2四半期(累計)	▲304	▲55	▲55	▲238	—
2023年12月期 通期	▲553	▲157	▲157	▲308	—

#### 【修正の理由】

##### ■のれんに係る減損損失(197百万円)を計上

2022年12月に実施したモバイル・メディア・リンク社とケイオープラン社の吸収合併に伴いのれんを計上しておりましたが、想定時期に収益力強化のための店舗移転ができなくなったことや、株式会社NTTドコモからのインセンティブの回復が見込みにくい状況等を受け、回収可能価額を検討した結果、第1四半期において、のれんに係る減損損失197百万円を計上しました。

##### ■モバイルネットワーク事業を取り巻く環境

携帯電話端末の販売や株式会社NTTドコモからのインセンティブが当初想定を下回って推移しており、売上、利益とも計画を下回る見込みです。さらに、上記の通り、のれんの減損損失を特別損失として計上したことで、親会社株主に帰属する四半期及び当期純利益は大きく下回る見込みです。

### 3. 2023年12月期 第1四半期連結決算と通期見通し 連結損益計算書

(単位:百万円)

	2022年12月期 第1四半期 (実績)	2023年12月期 第1四半期 (実績)	前年同期比 増減率	2023年12月期 第2四半期 (計画※)	進捗率
売上高	3,248	4,215	29.8%	7,763	54.3%
流通クラウド事業	1,026	1,090	6.2%	2,226	49.0%
官公庁クラウド事業	1,437	2,178	51.6%	3,779	57.6%
トラスト事業	12	21	73.8%	64	33.4%
モバイルネットワーク事業	772	925	19.8%	1,694	54.6%
定常売上高	1,689	1,898	12.4%	3,746	50.7%
流通クラウド事業	876	929	6.1%	1,861	50.0%
官公庁クラウド事業	676	805	19.1%	1,554	51.8%
トラスト事業	8	10	17.8%	57	18.0%
モバイルネットワーク事業	128	152	19.2%	274	55.8%
営業利益	398	342	▲14.3%	505	67.7%
経常利益	400	357	▲10.6%	504	71.0%
流通クラウド事業	156	207	32.7%	419	49.6%
官公庁クラウド事業	237	216	▲8.7%	351	61.8%
トラスト事業	▲54	▲61	—	▲146	—
モバイルネットワーク事業	120	35	▲70.6%	24	147.7%
調整額	▲60	▲40	—	▲144	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	269	15	▲94.1%	105	15.1%
1株当たり四半期純利益	26円09銭	1円42銭	—	9円43銭	—

※2023年5月15日に公表した業績予想修正後の数値であります。

### 3. 2023年12月期 第1四半期連結決算と通期見通し 連結貸借対照表

(単位:百万円)

		2022年 12月末		2023年 3月末			増減要因
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	
資 産	流動資産	6,176	48.6%	6,572	50.1%	396	受取手形、売掛金及び契約資産が増加
	固定資産	6,529	51.4%	6,534	49.9%	4	ソフトウェア、工具・器具及び備品が増加 減損損失の計上等によりのれんが減少
	資産合計	12,705	100.0%	13,107	100.0%	401	
負 債 ・ 純 資 産	流動負債	2,855	22.5%	3,496	26.7%	641	借入により短期借入金が増加
	固定負債	2,748	21.6%	2,632	20.1%	▲116	返済により長期借入金が減少
	負債合計	5,603	44.1%	6,129	46.8%	525	
	純資産合計	7,101	55.9%	6,978	53.2%	▲123	剰余金の配当により利益剰余金が減少
	負債純資産合計	12,705	100.0%	13,107	100.0%	401	



(単位:百万円)

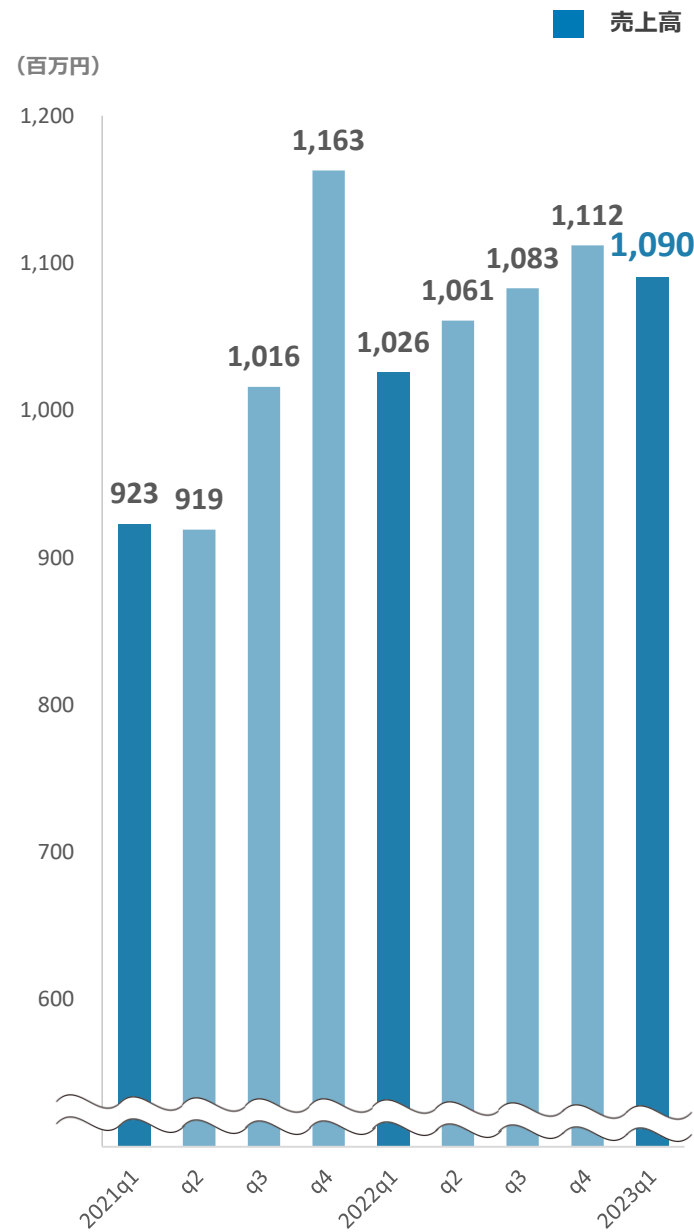
	2022年12月期 (実績)	2023年12月期 (※) (見通し)	前期比 増減率
売上高	12,225	15,065	23.2%
流通クラウド事業	4,284	4,612	7.7%
官公庁クラウド事業	5,296	6,787	28.1%
トラスト事業	47	210	341.1%
モバイルネットワーク事業	2,596	3,456	33.1%
定常売上高	6,917	7,639	10.4%
流通クラウド事業	3,587	3,803	6.0%
官公庁クラウド事業	2,840	3,126	10.0%
トラスト事業	37	203	440.0%
モバイルネットワーク事業	452	507	12.1%
営業利益	1,127	822	▲27.1%
経常利益	1,141	817	▲28.5%
流通クラウド事業	813	917	12.8%
官公庁クラウド事業	712	338	▲52.6%
トラスト事業	▲236	▲166	—
モバイルネットワーク事業	167	1	▲99.4%
調整額	▲315	▲273	—
親会社株主に帰属する当期純利益	909	279	▲69.3%
1株当たり当期純利益	87円35銭	25円07銭	—

※2023年5月15日に公表した業績予想修正後の数値であります。

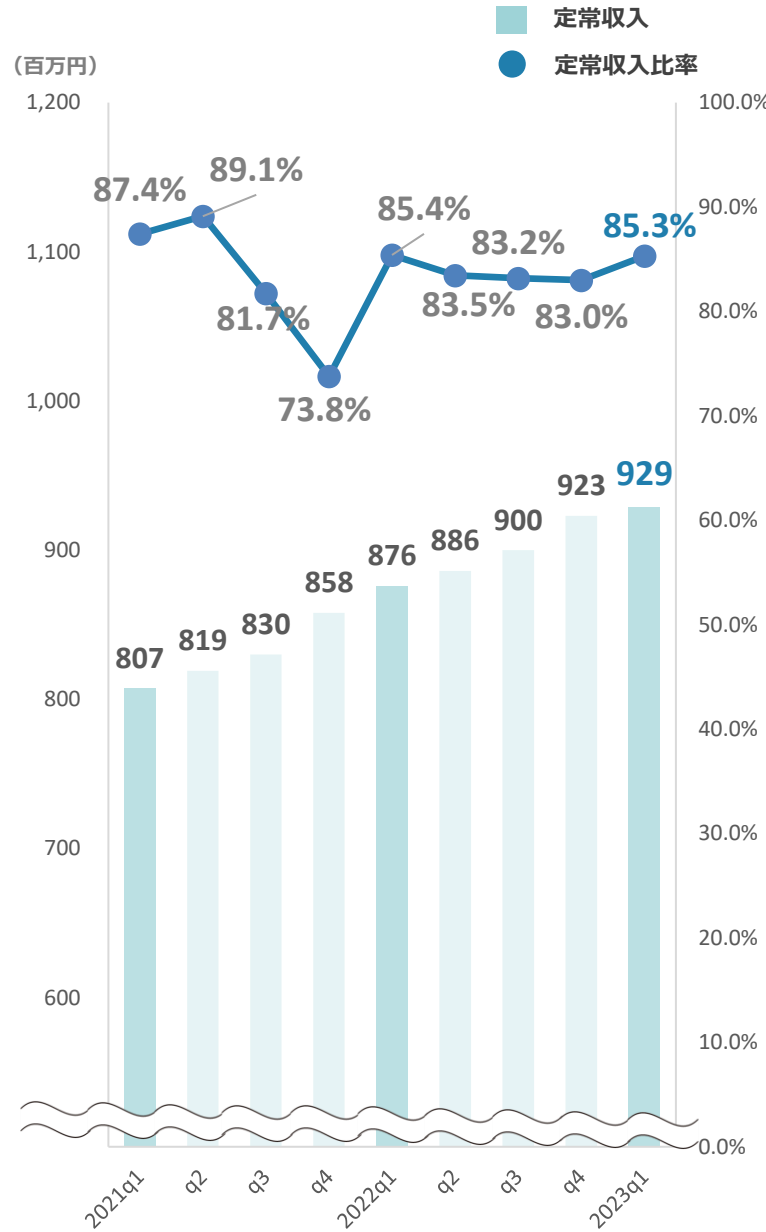
## 4. 流通クラウド事業のトレンド

# 4. 流通クラウド事業のトレンド 売上高・利益推移<四半期単位>

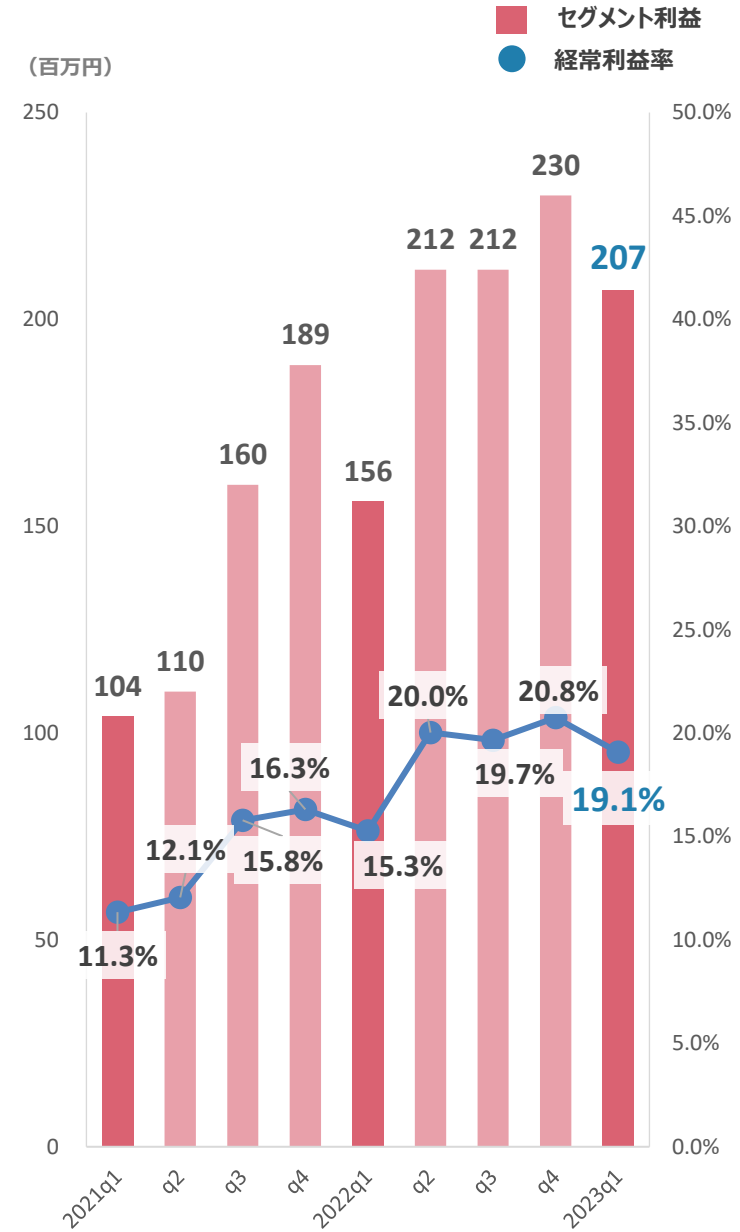
## 【売上高】



## 【定常収入・定常収入比率】

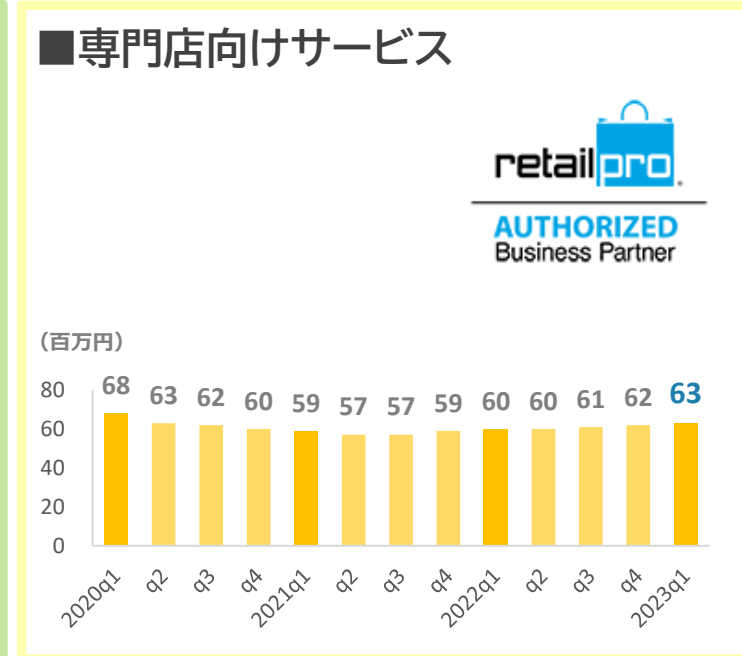
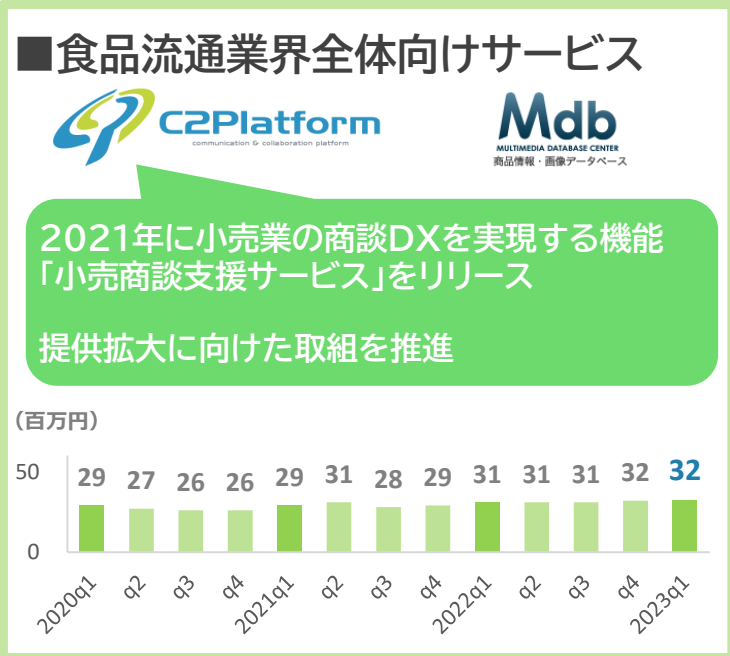
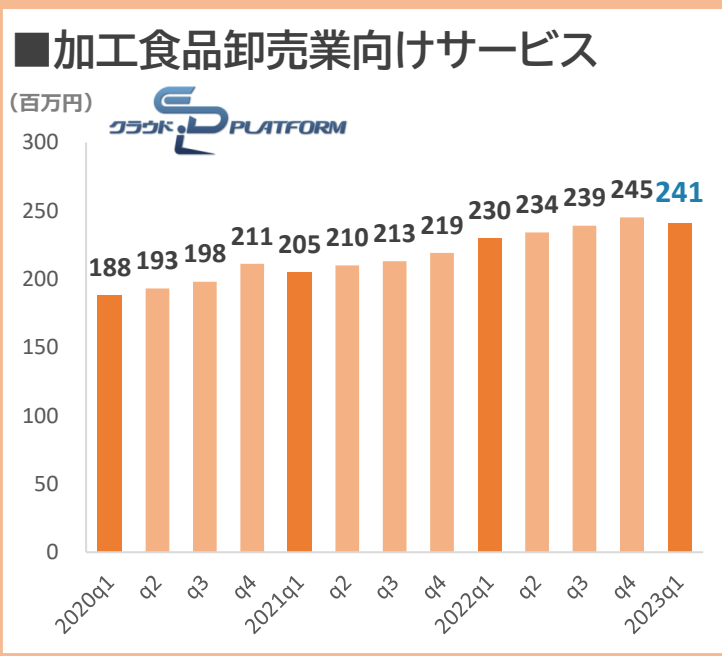
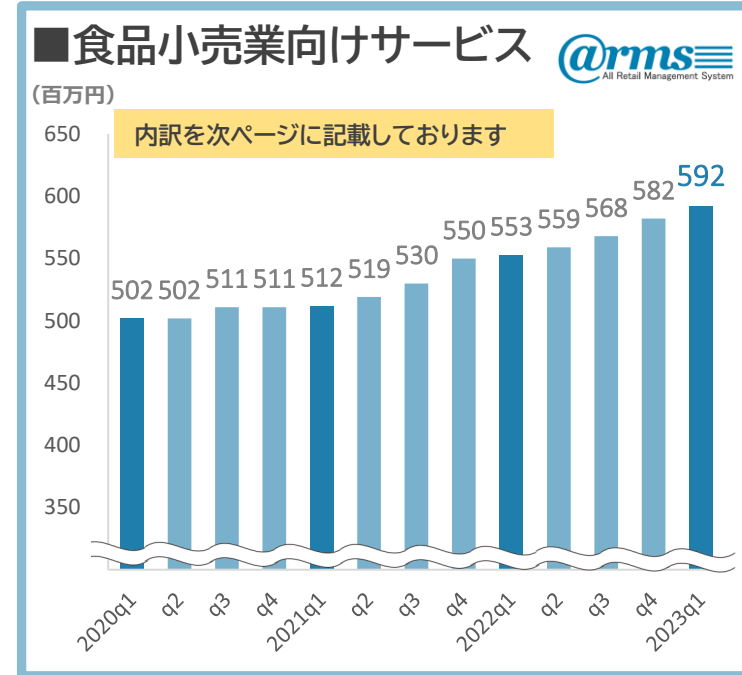
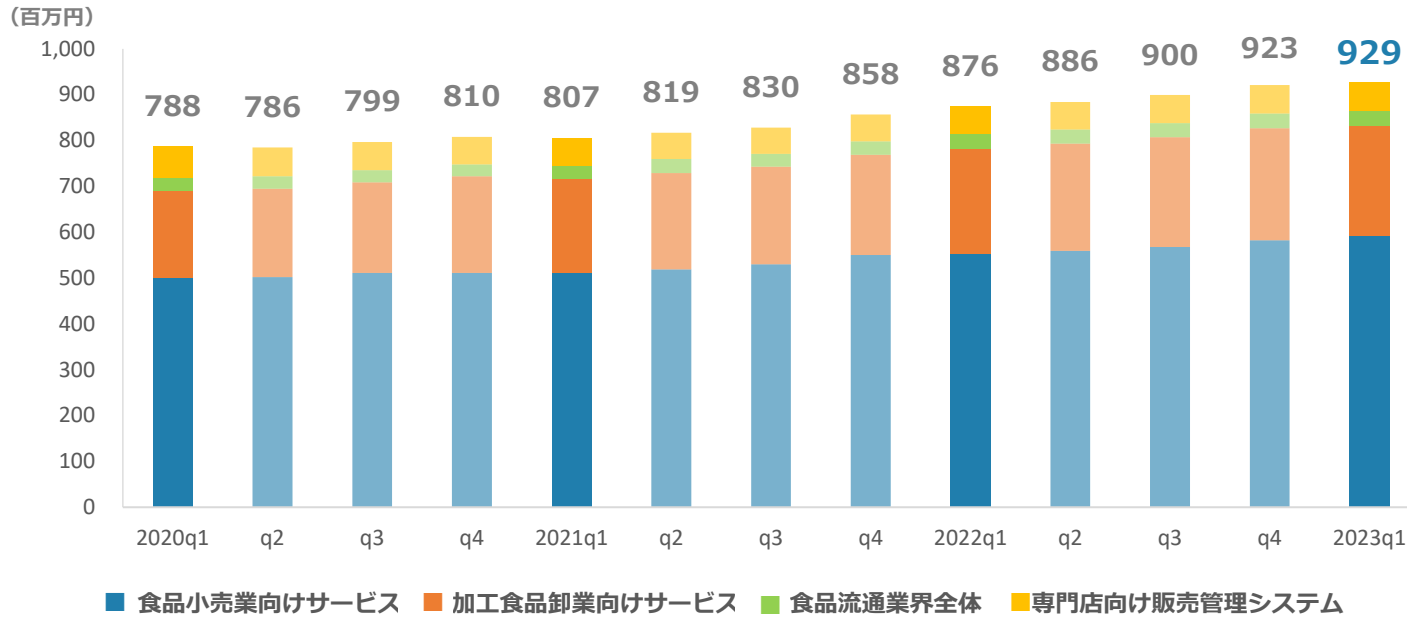


## 【セグメント利益・利益率】



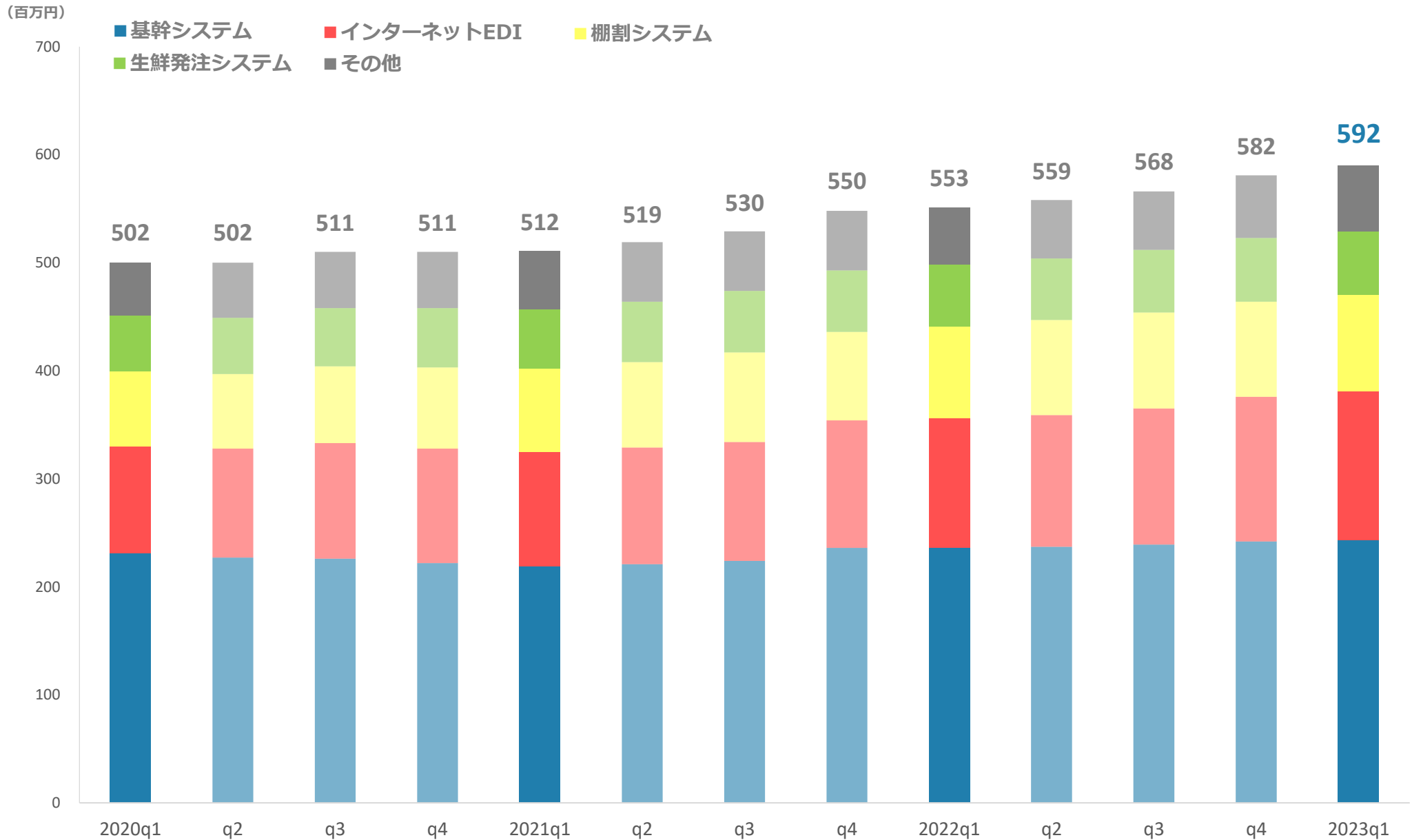
# 4. 流通クラウド事業のトレンド 定常収入推移① <四半期単位>

## 【流通クラウド事業】



## 4. 流通クラウド事業のトレンド 定常収入推移② < 四半期単位 >

### 【食品小売業向け/サービス別内訳】



## 5. サイバーリンクスについて

## 5. サイバーリンクスについて サイバーリンクスの強み

### 根源的な強み

#### 「時流の先読み」

- ◆ システム投資が競争優位の源泉となる時代は終わる
- ◆ 非競争領域においては、共同利用(シェア)が主流になる

### ビジネスモデル

#### 「シェアクラウド」

- ◆ 業界に特化したシステムを“ハードもソフトも”、皆で利用(共同利用)する  
→「業界最優良のシステム」を「安価に」利用いただける仕組み
- ◆ まだクラウドという言葉がなかった、2005年からサービス開始

➡ ITコストの削減と経営の効率化を実現

### トップシェア

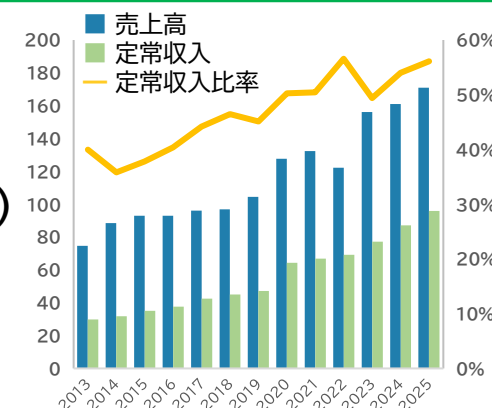
- ◆ 食品卸向けEDIサービスは  
事実上**業界標準**サービス  
(当社取扱商流額9.2兆円)
- ◆ 全国の**約30%**の食品スーパーが  
当社システムをご利用



### 安定経営

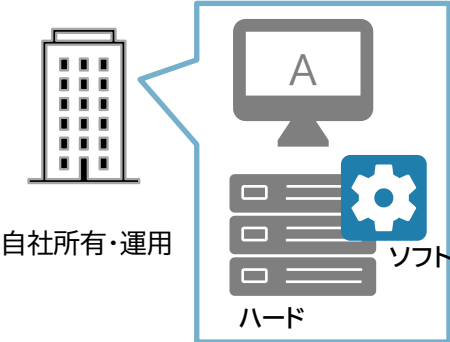
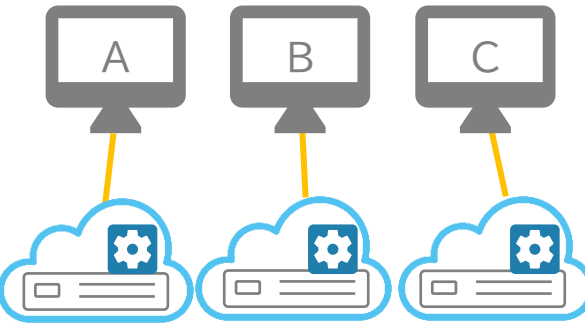
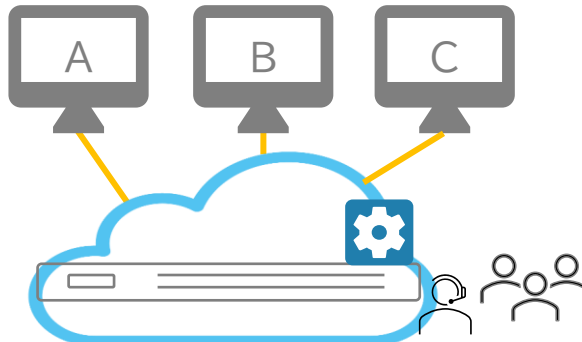
- ◆ 利用料や情報処理料などの  
定常収入は**69億円**※!  
(対売上比率**56.6%**)
- 定常収入をベースに  
安定経営を実現

※2022年12月期実績



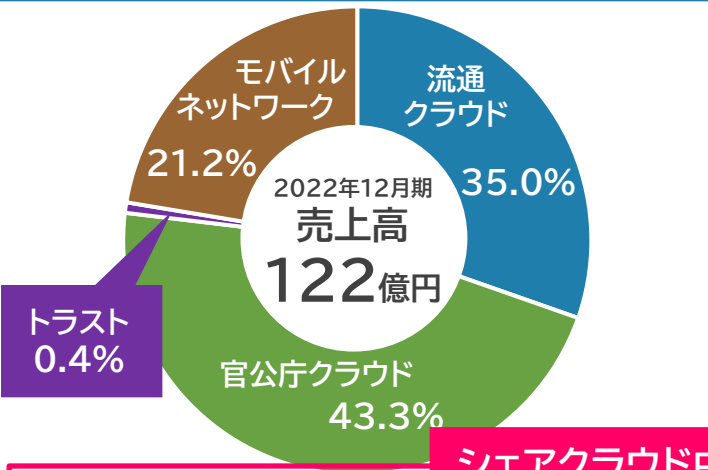
## 5. サイバーリンクスについて シェアクラウドとは

シェアクラウドとは、  
個別企業の機能要求対応型ではなく、「**共同利用**」により、  
業界最優良の機能を安価に提供するビジネスモデルです

	オンプレミス型のシステム利用		プライベートクラウド型のシステム利用		サイバーリンクスのシェアクラウド
					
	ハード	オンプレミス	プライベートクラウド		共同利用
	ソフト	パッケージ      独自システム	パッケージ	独自システム	
初期投資		ハード投資が高額 ソフトウェアも購入必要	ハード投資が高額 ソフトウェアも購入必要	ハード投資が安価 ソフトウェア投資は高額	ハードもソフトも、初期投資は安価
運用保守		ハードウェア・ソフトウェア保守要員が必要	ハードウェア保守は任せられるが、ソフトウェア保守要員が必要		ハードウェア、ソフトウェアともに、保守はアウトソーシング！
システム更新		数年に1度、ハードウェア更新が必要 ソフトウェアアップデートは高額	ハードウェア更新は不要だが、ソフトウェアアップデートは高額		ハードウェア更新は不要 ソフトウェアは継続的バージョンアップ！
ヘルプデスク		自社内での対応が必要	自社内での対応が必要		ヘルプデスクもサイバーリンクスにお任せ！



# 6. サイバーリンクスについて 事業構成(2022年12月期 連結ベース)



**流通クラウド事業**

売上 **42** 億円 経常利益 **8.1** 億円

シェアクラウド中心 成長ドライバー

**官公庁クラウド事業**

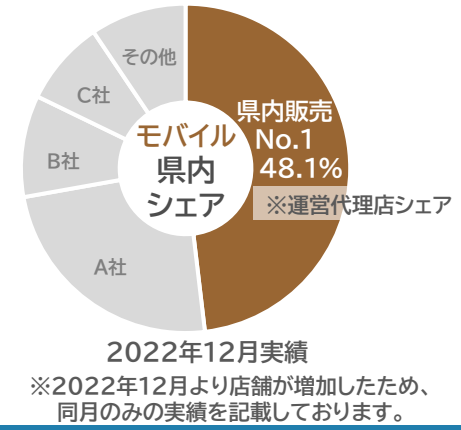
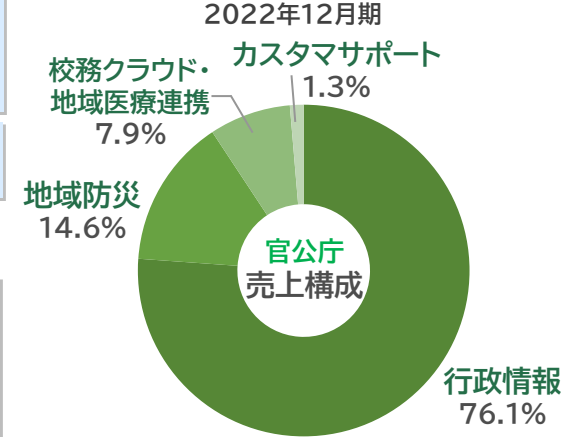
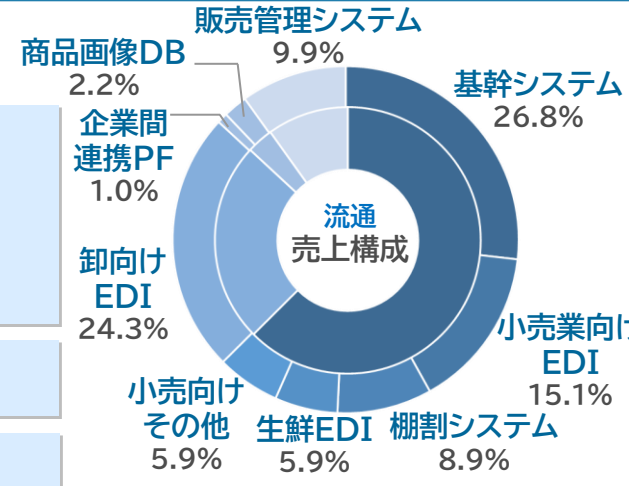
売上 **52** 億円 経常利益 **7.1** 億円

**トラスト事業**

売上 **0.4** 億円 経常利益 **▲2.3** 億円





**モバイルネットワーク事業**

売上 **25** 億円 経常利益 **1.6** 億円








## 2005年、日本で初めてクラウド小売基幹サービス「@rms基幹」を投入 周辺サービスのラインナップを順次拡大

### 食品スーパー向けの主なサービス

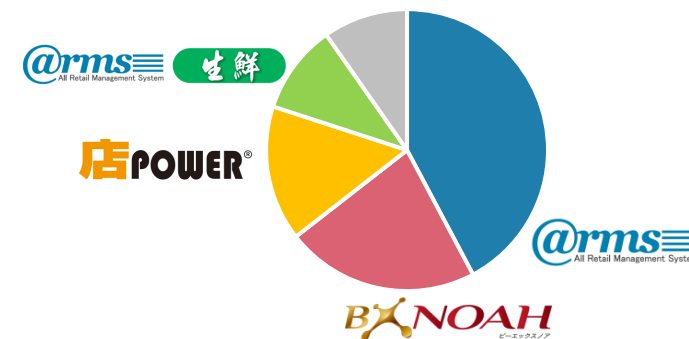
サービス名	サービス内容	業界順位 (※当社調べ)
基幹システム 	発注・仕入・在庫・売上管理などの 基幹業務全体をサポート	クラウド 小売基幹系システム No.1
(小売向け)インターネットEDI 	受発注をはじめとした 電子データ交換(EDI)をサポート	小売向け インターネットEDI No.1
生鮮発注システム 	生鮮食品に特化したEDIサービス 相場変動や市場買付等の生鮮特有の商慣習に対応	生鮮発注システム No.1
棚割システム 	棚割の管理・作業指示・分析により、 マーチャンダイジングの最適化をサポート	棚割システム No.1

サービス別月額料金体系(定常収入)

	基本料金 + 店舗数課金
	基本料金 + 取引先数課金
 	基本料金 + 取引先数課金 + 店舗数課金
	ID数課金

※標準的な課金体系です。

食品小売業向け定常収入  
サービス別構成  
(2022年12月期)



店舗数の増加 = 定常収入増加



@rms基幹導入店舗\*1

1,304店 / 市場全体 21,000店\*2

中計目標値は  
p28参照

\*1「@rms基幹」導入店舗数(2023年12月期第1四半期末時点)

\*2市場全体の店舗数は当社独自に試算した数値

# 小売からの様々な通信手段による受発注データを卸売業に代わって一括整理(業界初)する「クラウドEDI-Platform」

卸売業向けクラウドサービス  
クラウドEDI-Platform

商流額\*1

9.2兆円   
/市場全体36兆円\*2  
2023年12月期 第1四半期末時点

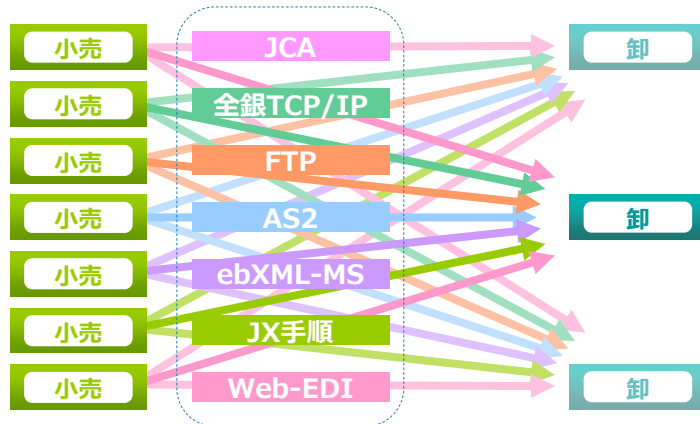
加工食品卸売上高  
上位10社中 **8社** に導入  
大手メーカーへも導入

\*1クラウドEDI-Platformを利用してお客様が行う受発注金額  
\*2市場全体の商流額は当社独自に試算した数値



流通EDI No.1クラウド (卸側EDI処理量)

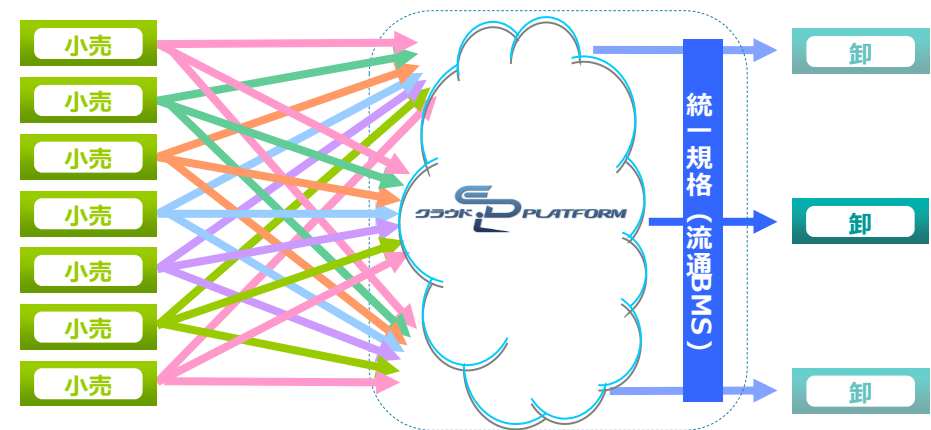
多種多様な通信手段の発注データ



回線種・  
通信手段を  
一本化



統一規格 (流通BMS) で卸売業に送信



## 5. サイバーリンクスについて 主要サービス 流通クラウド KPI

(店舗)

食品小売(@rms)	2020年 実績	2022年 実績	2023年 1Q実績	2025年 計画
KPI: 店舗数 (市場全体:21,000店舗)	1,205	1,316	1,304 (-12※)	1,765

\*「@rms基幹」導入店舗数

※ユーザ企業の店舗閉店等による減少

(兆円)

加工食品卸(EDI-Platform)	2020年 実績	2022年 実績	2023年 1Q実績	2025年 計画
KPI: 商流額 (市場全体:36兆円)	8.7	9.2	9.2 (+0.0)	12.3

\*当社サービスを利用して、お客様が行う受発注金額

(ID)

小売・卸・メーカー (C2Platform)	2020年 実績	2022年 実績	2023年 1Q実績	2025年 計画
KPI: ID数 (市場全体:220,000ID)	0	90	95 (+5)	5,000

小売

@rms基幹システム

卸

EDI-Platform  
(商流プラットフォーム)

メーカー

C2Platform  
(商談プラットフォーム)

### 官公庁クラウド

大きく進展するデジタル化を、  
地方自治体の立場に立ってサポート

#### 自治体

行政情報システム(基幹系・情報系)

- ・自治体情報セキュリティクラウドサービス
- ・情報系システム(文書管理等)
- ・基幹系システム

地域防災システム(防災無線等)

#### 小中学校

校務クラウドサービス(Clarinet)

#### 医療機関

医療連携プラットフォーム

電子カルテ、医療事務システム

### モバイルネットワーク

和歌山県内の約半数のドコモショップを  
運営する県内最大のNTTドコモ代理店



ドコモショップ岩出店 (和歌山県内最大店舗)



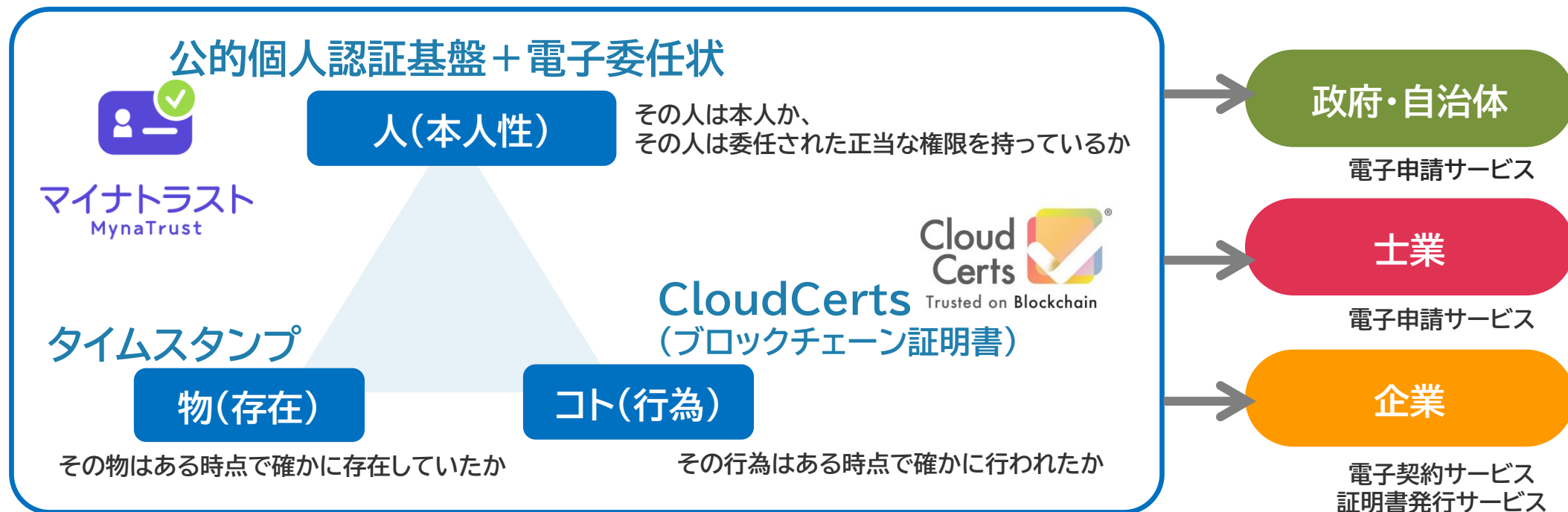
ドコモショップセントラルシティ和歌山店



ドコモショップ田辺店

## 5. サイバーリンクスについて 主要サービス トラスト

マイナンバーカードをベースにした「第3のトラスト」を中核的な強みとして、「人(本人性)、物(存在)、コト(行為)」全方位のトラストサービスを展開



### 認定

- ・ タイムスタンプ「時刻認証業務認定事業者(TSA)」認定取得(2017年4月)
- ・ 「公的個人認証サービス プラットフォーム事業者」認定取得(2017年12月)  
(マイナンバーカード)
- ・ 「電子委任状取扱業務」認定取得(2020年7月)

## 5.サイバーリンクスについて その他コンテンツのご案内

### シェアードリサーチ

当社の強み、事業環境、業績、近時の取り組みなどを分かりやすく掲載

<https://sharedresearch.jp/ja/companies/3683>

### IRTV

IRRobotics社が運営する動画メディア「IRTV」での動画公開を開始  
当社の事業内容やリリース情報等を分かりやすく説明します

中期経営計画の見直しについて

<https://youtu.be/VYyozJcIEO8>

TOEIC® Program 公式認定証のデジタル化にブロックチェーンデジタル証明書「CloudCerts®」が採用

<https://youtu.be/bvVYP-uWoKM>

### JapanStockChannel

IRRobotics社が運営する動画メディア「JapanStockChannel」に出演  
当社の軌跡、成長性、将来ビジョンを3話構成でご説明します

第1話 戦後にテレビを自力で組み立てた事から始まったストーリー

<https://youtu.be/WThVNgtZjpM>

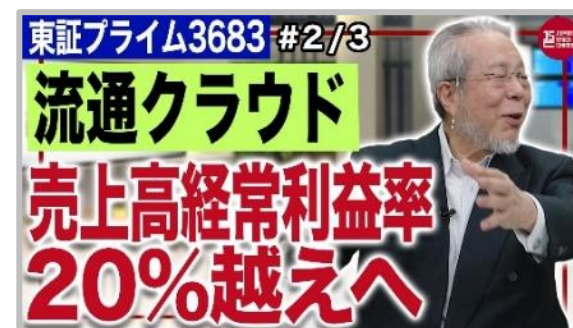
第2話 急成長のフェーズへ！売上高経常利益率20%の法則！

<https://youtu.be/eLaCAJj-E>

第3話 トランスフォーメーション2025！中期経営計画も計画を上回り推移中！

<https://youtu.be/Jm7hvLLyqU>

※動画は見直し前の中期経営計画がベースとなっております。





WiLL makes anything すべては思うことから始まる—



本資料に関するお問合せ  
株式会社サイバーリンクス 経営企画課

<https://www.cyber-l.co.jp/inquiry/>

#### ■ 本資料の取り扱いについて

- ・本書には、当社グループに関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- ・別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- ・当社グループは、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- ・当社グループ以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

WiLL makes anything